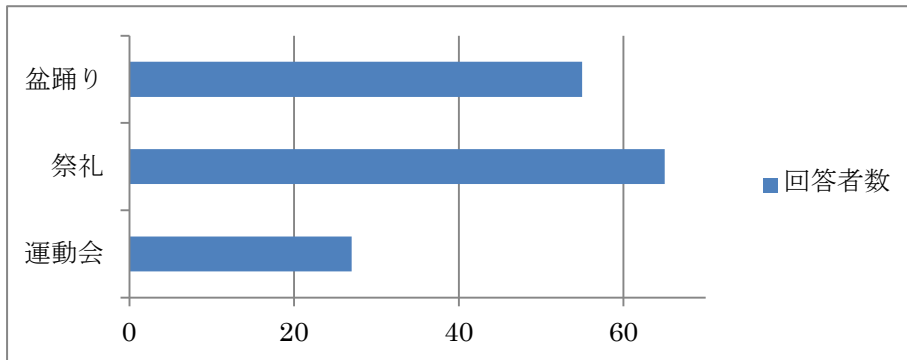


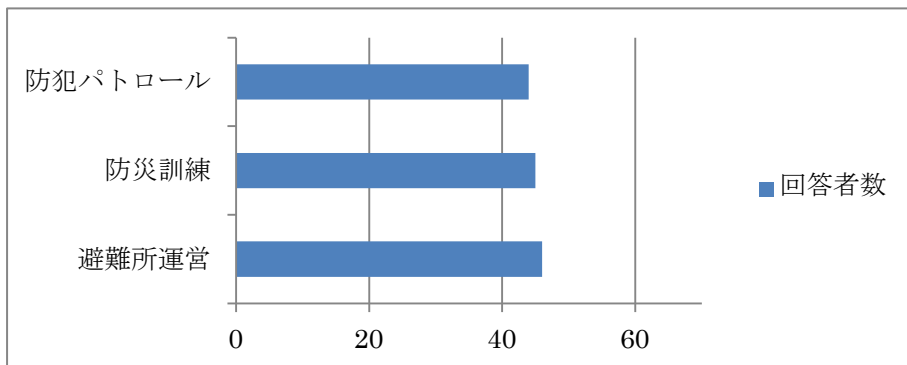
ご協力ありがとうございました。回収率は $143/194=74\%$ と想定を大きく上回り、会員の皆さまのお考えをほぼ反映するものと考えてよい結果となりました。

1. 今後も必要と思う活動

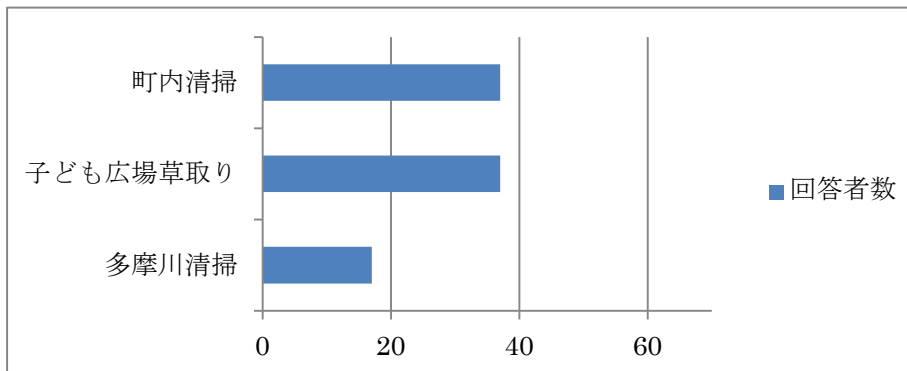
親睦行事 盆踊り 55 (38%)、祭礼 67 (47%)、運動会 27 (19%)



防犯防災 防犯パトロール 44 (31%)、防災訓練 45 (31%)、避難所運営 46 (32%)



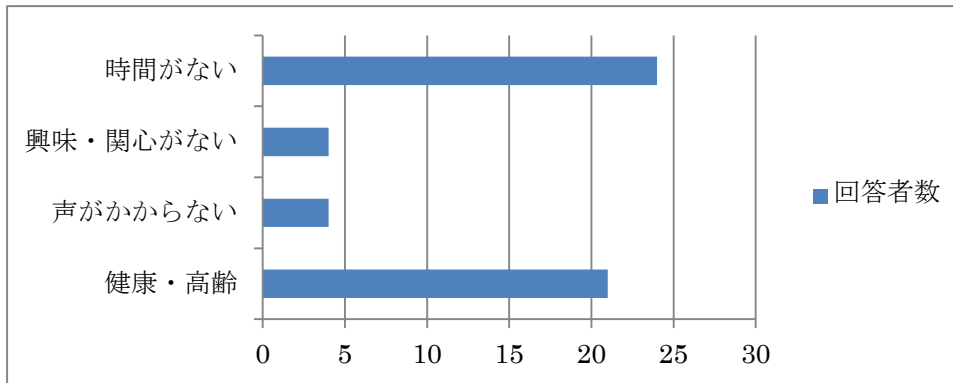
環境美化 町内清掃 37 (26%)、子ども広場草取り 37 (26%)、多摩川清掃 17 (12%)



新たに追加したほうがよい活動：青空劇場のような余興（娯楽）

2. 活動に参加したことがない方の理由

時間がない 24、興味や関心がない 4、声がかからない 4、健康や高齢理由 21

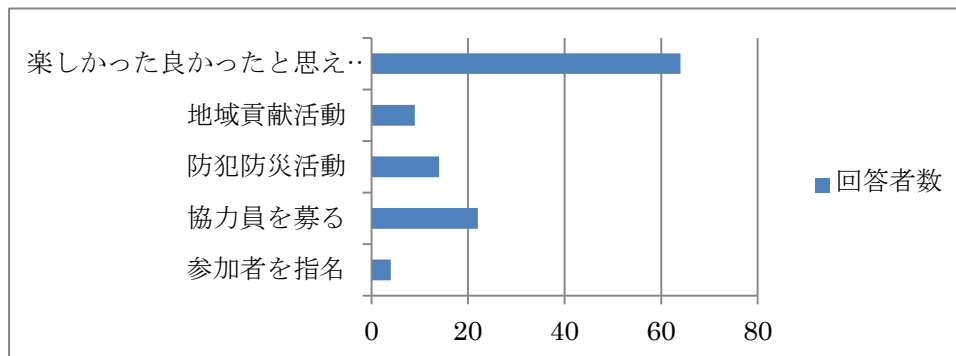


その他の理由

- ・自治会以外多方面で活動しているため。
- ・どんな様子なのか分からずまた知り合いもいないので行きにくいから。
- ・夫婦とも仕事をしているため活動と仕事が重なると参加できない。
- ・自宅不在が多いため。
- ・自分の都合と時間が合わないことが多かった。
- ・子どもが小さくなかなか参加できない。
- ・時間調整が年々難しくなっている。

3. 活動参加者を増やす方法

参加して楽しかった良かったと思える活動 64 (45%)、地域貢献活動 9、防犯防災活動 14、協力員を募る 22 (15%)、参加者を指名 4



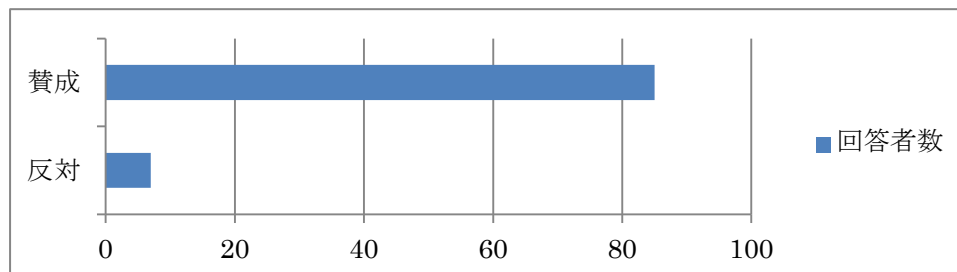
その他の意見

- ・参加後は簡単な飲み物を用意しその場で短時間の親睦を図ることでより親密になる。
- ・自由参加では誰も来ない。組長に参加してもらおう。参加すれば意外と楽しいと思える。
- ・どんな行事であるかアピールする。
- ・参加募集方法を工夫する。(後述 7 頁 (12))
- ・自治会の活動に参加する必要性がない。(特に若い世代)
- ・名前を紹介しコミュニケーションを深める。(知らない人の中での不安を取り除く)
- ・運営の仕方を工夫する。

- ・ 役員のみ参加と思っている人が多いのでは？
- ・ 自治会の役割（行政との棲み分け）をPRする。

4. 退会者を減らす取り組み

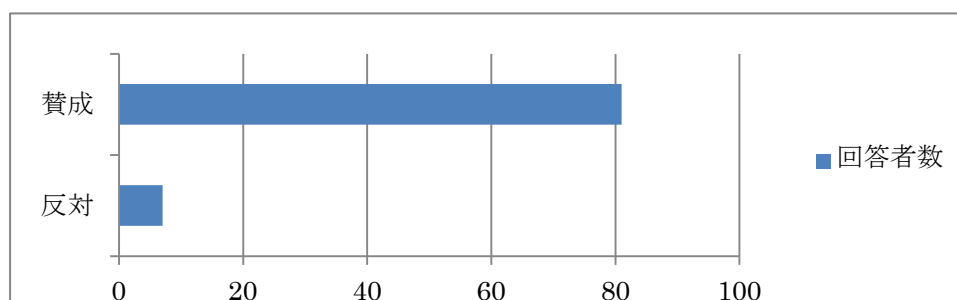
(1) 事情がある世帯は輪番役を外す 賛成 85 (59%)、反対 7



その他の意見

- ・ 事情がある世帯を役から外すことは仕方ないと思うが、それを理由に役員をやらな人が増える気がする。
- ・ 高齢世帯が増えると難しい。
- ・ 2世帯で住んでいるなら世代交代をしてほしい。

(2) 1組の世帯数を10程度にまとめる 賛成 81 (57%)、反対 7



その他の意見

- ・ 10年後では不安。
- ・ 世帯数に変更があった場合をよく考える。

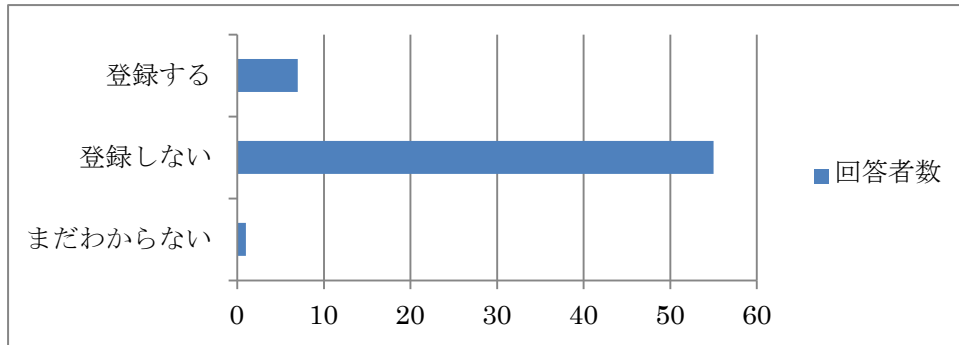
5. 協力員登録制

登録する 記名 6

内訳 町内清掃 3、子ども広場草取り 1、具体的活動の記載なし 3

一人で複数の活動に登録している方があり合計は合いません。

しない 55、まだわからない 1



登録しない理由

- ・現在の自治会活動から考えるとすべて任されることが想定される。先ず自治会の親睦を図ってみては。
- ・現在はできないがいずれはしたい。
- ・どの程度協力できるか分からないので、初めから登録することには気が引けてしまう。
- ・高齢になりつつあるため。

6. 自治会運営

自治会運営に 関心がある 記名 2

自主防災組織に 関心がある 記名 8

アンケート結果を受けて福島第三自治会としての考え

1. 今後の活動

・多摩川清掃

開催案内は回覧するが自由参加とし、自治会は関与しないこととする。

・運動会

他団体に属さない自治会員が参加しにくいあるいは参加者層が偏っているという指摘が以前からあるので、役員会や実行委員会の場で会員が気兼ねなく参加できる方法を話し合う。運営方法の抜本的な見直しは長期的な課題と捉え検討する。

・上記以外の活動は一定の支持が得られたため、評議員、組長、協力員、自主防災組織に関心をお持ちの皆さまなどの協力を得て当面継続する。

・提案された新たな活動（青空劇場）についてはそれを企画できる人を探す。

2&3. 活動参加者を増やす方法

- ・半強制的な参加要請は敬遠される傾向にあることとまた必要性を感じ自ら進んで参加してくださるほうがよりよい活動に繋がるとの考えから、これまで開催案内主体で積極的

な参加要請はできるだけ控えてきました。アンケート結果を踏まえ今後は行事予定のお知らせだけでなく必要な時は参加要請いたします。

- ・初めてでましてや知り合いもいなければ参加しにくいことは誰も同じと思います。例えば祭礼行事では参加者は名札を付け共同作業の中で知り合いを増やしています。是非最初の一步を踏み出してください。
- ・活動開始時にはミーティング（自己紹介や活動内容の説明）を、また会議はできるだけ円卓方式を心がけます。
- ・活動参加後は簡単な飲み物などを用意しその場で親睦を図るよう努めます。
- ・回覧板やホームページを活用しこれまで以上に情報発信します。またメールで連絡が受けられることをPRします。
- ・特に若い世代は自治会の活動に参加する必要性がないというご意見は重く受け止めます。

4. 退会者を減らす取り組み

- ・事情がある世帯は輪番役を外すことや組の再編には過半数の賛同が得られました。しかしその組ならではの事情を抱えているところもあるため、構成員の皆さまの合意が得られたところから進めていきたいと考えます。

5. 協力員登録制

- ・登録いただきかつ記名された方には活動ごとに協力要請いたします。
- ・登録の意思表示があり無記名の方の特定ができないため機会を見て再募集します。
fukujima3@mbr.nifty.com（福島第三自治会 三田肇）で常時受け付けます。
- ・登録したら必ず出なければならないことではなく、できる範囲でお願いします。

6. 自治会運営

- ・自主防災組織に関心がありかつ記名された方には関連する活動をその都度ご案内します。

7. おわりに

今回のアンケートには全会員のうち 74%の皆さまから回答をいただきました。また自由記述欄にも 30 件を超えるご意見ご要望や提言がありました。このことは多くの会員の皆さまが自治会に期待や関心を持ってくださっている証であると思います。

直面する諸課題がありますが、皆さまのお知恵を拝借しながら一つ一つ解決し、期待に応えられる自治会運営に努めてまいります。

アンケートは一旦終了しますが、ご意見ご要望などはお近くの役員またはメールで常時受け付けています。今後ともご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。